



花見は日本の歴史古くからの伝統!!

日本の風情と桜の香りをより楽しめるコーラが景品の 「桜キャッチャー」登場!!

株式会社東洋(埼玉県北本市/代表取締役 中村秀夫)が経営する、1店舗当たりのクレーンゲーム設置台数が240台でギネス世界記録に認定されている「世界一のゲームセンター エブリディ行田店(埼玉県行田市)」は、**日本の風情や桜の香りをより楽しんで頂きたい**思いを込め、「さくらコーラ」が景品で取れる**「桜キャッチャー」**を2018年3月29日(木)から期間限定で稼働開始させました。

《春といえばお花見》

日本人は桜が大好きです。東京五輪招致活動のエンブレムやスポーツ業界のユニフォームのロゴに使われる程、桜に対して愛着があります。今でこそ、お花見といえば桜となっておりますが、**元々奈良時代の頃**では、桜ではなく、**中国「唐」から伝来した梅の花が主流**でした。**平安時代に遣唐使の廃止(894年)**の影響を受け、お花見の対象は、**日本に古くから自生していた桜に移り変わり始めました。**そして、江戸時代の頃から、桜の花が咲き始めた時にお酒やお弁当を持参する現代のスタイルが生まれ始めたそうです。今回、登場した**「桜キャッチャー」**で**歴史続くお花見へ行く**関心も持ってもらい、**日本の風情や桜の香りをより楽しんで頂く**キッカケになればと思います。

《桜キャッチャーとは》

歴史古くから続くお花見で、日本の風情や桜の香りをより楽しんで頂きたいので、景品には、**“日本の桜の花エキス”**(長野県産)が使用された**美しい桜色**をした**「さくらコーラ」**を採用しました。**「桜キャッチャー」**の景品である**「さくらコーラ」**は、桜の上品な香りと、春の訪れを実感できる和のテイストで作られており、甘さも控えめの為、子供からご年配の方までお楽しみ頂ける味となっております。

台にも、**春の訪れを演出**し、見栄えからも桜の風情を楽しんで景品を取って頂けるよう、**景品の周りに桜の花びらを散りばめています。**
(画像参照①)

また景品の**取り方も、どなたにも楽しんで頂ける様、シンプルな作り**となっています。瓶の蓋に輪を取り付けており、そこにアームの爪を通して頂くと、景品が持ち上がる仕様となっています。(画像参照②)

